

<レッグエクステンション>

調整ノブ グリスアップ

■ 使用する道具



- ・推奨グリス
- ・マイナスドライバー (No.3)

■ 作業手順

1. フットパッドを最も低い位置に調整する。

ノブを引きながらフットパッドを一番下までゆっくり降ろす。



作業場の注意

- ・ノブを引くとフットパッドが急に落下する場合がありますので気を付けて下さい。

2. グリスを塗布する。

調整ノブを引きながらまんべんなく塗布する。



作業場の注意

- ・はみ出たグリスは拭き取る

フットパッドすきま調整

■ 使用する道具



- ・ T バーレンチ（4mm六角）

■ 作業手順

1. フットパッドの隙間を確認

フットパッドを左右に動かし隙間を確認する。



2. 作業は二名で行う（締め込み担当／支え担当）

支え担当者がフットパッドを支え、押込む



作業場の注意

- ・ 指を挟む場合があるので青い部分を
手で支えない。

3. 固定金具を調整する。

締め込み担当者がネジを一度緩め、固定金具を奥に押し込みネジを締め込む。



4. 調整後はフードパッドを上下に動かし動作を確認する。



レッグアーム軸部ネジ調整

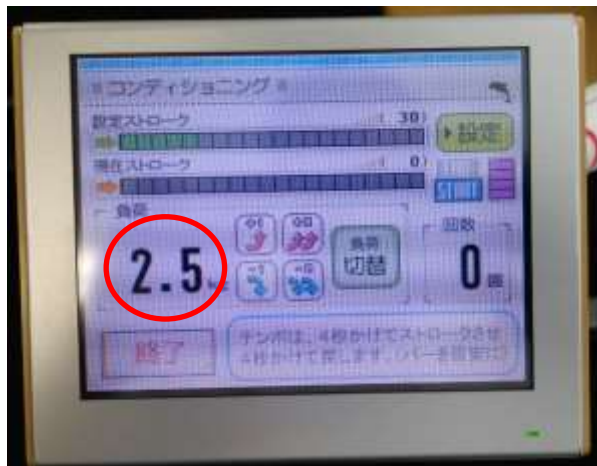
■ 使用する道具



- ・ T バーレンチ (4 mm六角)
- ・ T バーレンチ (2.5 mm六角)
- ・ スタビ六角レンチ (4 mm六角)

■ 作業手順

1. 負荷を最も軽い状態 (2.5 kg) に設定する。



2. マシンの電源をOFFにする



“OFF”

3. レッグアーム部カバーを取り外す。
全部で3ヶ所ネジの外す（側面ネジ・固定ネジ）



4. 側面ネジを緩める




5. 固定ネジを2ヶ所外し固定金具を取る



6. カバーを外し、固定金具を戻す。



 *固定金具がうまく入らない場合、金具内の部品（でっぱり等）を回し調整する。

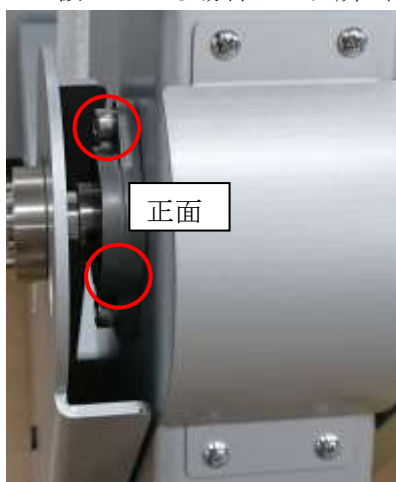


7. 反対外も同様の作業を行う。（両方ともカバーが無い状態）



8. 固定ネジ緩みの確認。

緩んでいる場合は4カ所（左右2カ所）のネジを締め付ける。



9. ねじ込み作業

操作しやすいように膝で軸部を押えながらねじ込む。(スタビ六角レンチ使用)



10. ねじ込み作業

4カ所（左右2カ所）の黒いネジを締め付ける。(Tバーレンチ2.5mm使用)



1 1. 固定金具を外し、カバーを取り付ける。



レッグアーム軸部の隙間調整

■ 使用する道具



- ・ T バーレンチ (4 mm六角)
- ・ T バーレンチ (2.5 mm六角)
- ・ スタビ六角レンチ (4 mm六角)

■ 作業手順

1. レッグアーム部の隙間の確認を行う。

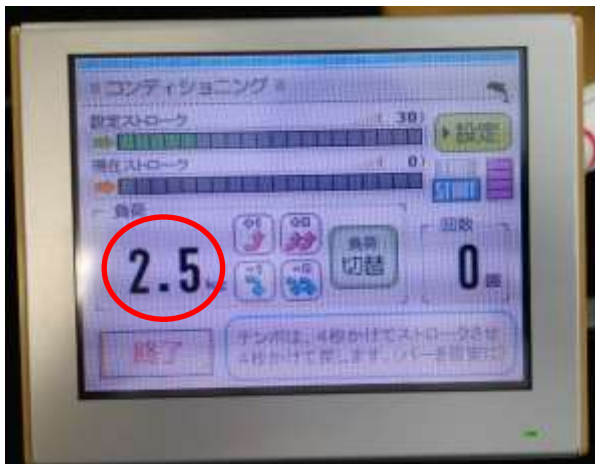
○正常状態：
左右均等に隙間が空いている



×不具合状態：
隙間が無くマシンと接触しスレている
(写真：左側がスレている)



2. 負荷を最も軽い状態 (2.5 kg) に設定する。



3. マシンの電源をOFFにする



“OFF”

4. レッグアーム部カバーを取り外す。
全部で3ヶ所ネジの外す（側面ネジ・固定ネジ）



5. 側面ネジを緩める




6. 固定ネジを2ヶ所外し、固定金具を取る



7. カバーを外し、固定金具を戻す。



 *固定金具がうまく入らない場合、金具内の部品（でっぱり等）を回し調整する。



8. 反対外も同様の作業を行う。（両方ともカバーが無い状態）



9. 隙間の調整

左右均等の幅になるように調整する。



10. 4ヵ所（左右2ヵ所）の黒いネジを締め付ける。（Tバーレンチ2.5mm使用）



11. ねじ込み作業

操作しやすいように膝で軸部を押えながらねじ込む。



12. 固定金具を外しカバーを取り付ける。



作業場の注意

- ・下の写真のようにレグアームが斜め傾いてしまっている場合は、別の原因が考えられる為、上記の作業を行わずメーカーにご連絡下さい。

